

長時間労働などによる健康障害の防止

長時間労働や過度のストレスが原因でおこる健康障害のうち、最も重大なものが過労死です。平成26年11月に「過労死等防止対策推進法」が施行され、国での対策が進んでいます。過労死の原因を知り、前兆があれば、無理をせずに休息をとるとともに、治療を受けましょう。

過労死の原因	心疾患	脳血管疾患	過労自殺	事故
病気の種類など	心筋梗塞や心不全など	脳梗塞や脳出血 くも膜下出血など	自殺	勤務中・通勤中の居眠り運転による事故など
前兆 (あれば、休息と治療を！)	急に心臓がバクバクと胸騒ぎするよう感じ、しばらくすると治まる	片側の手足がしびれる、急に力が抜けて持ち物を落とす	体がだるく疲れやすくなった、何をやっても楽しくない	運転中のヒヤリハットの経験

健保では、心疾患や脳血管疾患の原因となる 生活習慣病の重症化対策を始めます

平成29年4月以降、SG健保の保健師による保健指導体制を強化して、全国におよそ1,000人点在している被保険者の緊急ハイリスク・健康ハイリスク者に対して、直接的な重症化予防の働きかけを行います。

どんな病気が対象なの？

▼ヘルスチェックで緊急ハイリスク・健康ハイリスクの該当者

放っておくと
気づかないうちに
深刻な状態に!

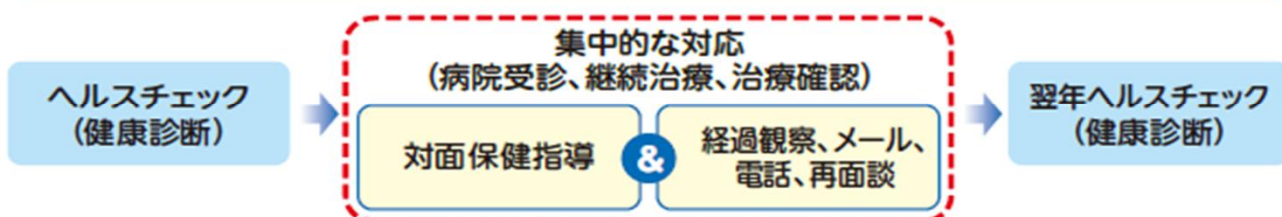
重症高血圧

重症糖尿病

重症脂質異常

その他
貧血腎不全など

重症化予防事業の流れ



私たちが応援します!



SG健保組合 保健師

生活習慣病は自覚症状が出ないため、気がつかないうちに重症化します。早めの治療と、治療が継続できるように努めます。また、治療とともに生活習慣を整えることも同じくらい重要です。

※生活習慣病受診サポートサービスも体制を整備して継続します。